昭和56年　第725号
1月18日
（昭和30年9月20日 第三種郵便物認可）

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口　450,956（+477）
男　221,285（+200）
女　229,671（+277）
世帯数　142,688（+80）
55年11月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町
866
電話代表(28)1000
編集人　高橋甲子
（指当市民企画部広報課）
印刷所　㈱第一印刷所

防災の決意新たに

恒例の消防出初め式

新春恒例の「消防出初め式」が、晴天に恵まれたさる六日行われ、市、消防関係者は、新潟市の防災を祈願し、決意を新たにしていました。

午前八時半、市、消防関係者らが白山神社で今年一年の防火祈願を行い、そのあと消防車両の分列行進に移りました。

県民会館付近に待機していた、はしご車、化学消防車、高所放水車―など特殊車両やポンプ車四十六台に、消防職団員三百四人が分乗、市役所向いの観覧台に向けて出発。

消防音楽隊がマーチを吹奏するなか、君知事、本間助役らが敬礼し、これを向え、観閲を行いました。

引き続き、消防車両は万代橋―八千代橋間に放水態勢をしき、午前十時二十分、サイレンと赤旗を合図に信濃川に向けて一斉放水。

信濃川には、数十本の水柱が勢いよくあがり、青空に見事なアーチを描きました。

信濃川べりでの一斉放水、高所放水車も参加しました。

市職員（寮母・給食調理員）募集

申込みは明日から24日まで

試験日　2月1日（日）

試験場　新潟市中央公民館

試験の内容　第一次試験―筆記試験、適性検査、体力測定。第二次試験―第一次試験合格者を対象に後日実施。

職種と採用予定人員
寮母―特別養護老人ホーム「大山台ホーム」などで、身体の不自由なお年寄りの世話をする女性にふさわしい職務で、採用予定人員は二人程度。
給食調理員―新潟市民病院などで入院患者等の給食調理に従事し、その勤務が早朝、夜間出勤など交替制の変則的勤務のため、男性にふさわしい職務で、採用予定人員は二人程度。

受験資格
寮母―昭和十八年四月二日から昭和三十一年四月一日までに生まれた女性。
給食調理員―昭和二十八年四月二日以降に生まれた男性で次のいずれにも該当する人。
(ア)調理師免許取得者または昭和五十六年三月三十一日までに取得見込みの人　(イ)調理師免許取得者も含め、調理の実務経験が五年以上の人。

募集要項と応募用紙　市役所人事課で明日から差し上げます。郵送希望の人はあて先を明記し返信用封筒（五十円切手貼付）を同封し、封筒に「受験申込用紙請求」と朱書してください。なお、この場合は申し込み手続きが間に合わない恐れがありますので、早めに請求ください。

申し込み期間　一月十九日～一月二十四日（郵送の場合は一月二十四日までの消印有効）

申し込み先　市役所人事課（西堀通六番町八六六番地　〒九五一　☎28―一〇〇〇）

81年に翔ぶ

▷2◁

四十歳までの若い経済人の集まりである新潟青年会議所（新潟JC、会員二百人）のことしの理事長さん。新潟JCは今年、創立二十七年を迎えた。〝豊かな地域社会〟を目指して、多彩な運動を進めてきている。その中には〝まちに緑を〟、〝新潟まつり〟、〝青少年の育成〟など、運動は着実に市民の中に芽生えている。まさに、地方の時代を先取りしている団体でもある。

まちづくりにユニークな提言を
続ける新潟青年会議所の新理事長

上原　敦さん（関屋本村一）

一昨年からは〝わがまち新潟を考える〟と題し、まちづくりをメーンテーマにおいて取り組んでいる〝キッカケは新幹線開通です。そのタイミングをとらえて

もう一度新潟を考えたかったんです」。「都市の快適さは二つあると思うんです。一つは利便性、これは、どんどん進めていって、都市機能の充実を図るべきです。もう一つは、美術館とか公園とか、市民に心のやすらぎを与えてくれるものです。この二つをバランスさせて都市の発展を考えていきたい」。

新潟まつりの子供みこしもJCの企画の一つ、そのほか〝にいがた手づくり広場、このゆびとまれ〟や、自然に親しむ〝つどい〟などで同会は、市民の間にその活動が序々に知られている「先輩たちのやってきたものが市民の中に根付いてきているのでは」。

「今年は、ますますびしい環境になってきて、JCの真価が問われる年です。だからこそ、若さと情熱で次の時代を切り開いていかねばなりません」。

JCの退会年齢まであと三年。中野組専務のかたわら、この一年JCの活動に全力を投入する。

高校・大学・社会人と十年間サッカーをやっていたスポーツマン。JCの指令塔として、遠確なさい配振りが期待される。

まずまずのスタート
中央卸売市場の初セリ

新潟市中央卸売市場の初セリが、五日、午前七時から行われ、威勢の良いかけ声が飛びかいました。（‖写真‖）

当日は、君県知事や本間市助役らのほか、業者やその家族五百人が集まりました。

最初に、市場開設者である新潟市を代表して、本間助役が「市民の台所をあずかっているので責任は重い。今年も安定供給、適正価格を図っていきたい」とあいさつ。次に今年一年の無事を祈って手締めと乾杯が行われました。

その後、恒例の初セリが行われ、業者にまじって、君知事ら来ひんも参加、野菜やくだものがいっぱいつまった縁起物の宝船をセリ落していました。

初日の取り引きは、平年にくらべると若干安く、まずまずの初セリとなりました。

私の街が

〃〃〃〃〃〃〃
梨島稲荷神社

「梨島稲荷神社」。遠い遠い昔この所は島だったと聞かされました。私達町内を守ってくれる稲荷様です。

子供心にも、赤い鳥居はいつまでも美しく「脳裏」に刻まれ、お祭りになると、母にこづかいをねだり、おでん屋、わたあめ屋、ポップ焼屋とのぞき、婦人会の皆さんの手踊りやのどじまんもはずみました。

また、川上市長さんの生まれ故郷でもあります。

神田　玲子（雪町）

社会教育の輪を広げよう！
―社会教育を進める市民のつどい―

日時　2月7日午前10時～午後3時半
会場　音楽文化会館
内容●分科会（午前10時～午後零時半）「今あらためて学習とは何かを問う！」

第1分科会	受けたまわり学習で本物の学習ができるか
第2　〃	進んで地域づくりに参加できるか
第3　〃	テレビを利用して学べるか
第4　〃	趣味活動で生活は豊かになるか

●**全体会**（午後1時半～3時半）「誰が文化を育てるか―パネル討議―」…吉田恭（新潟日報取締役）、前田幹（上越教育大教授）、石川寛（新潟交通企画室課長）矢萩操（東京都中野区社会教育主事）
申し込み　分科会は、1月31日までに、はがきに住所、氏名、希望分科会、昼食(500円)希望の有無を記入し、市社会教育課成人教育係（〒951　上大川前通8、開公ビル内）へ。全体会のみの参加者は、当日午後1時から会場で受け付けます。

入札参加申し込み受け付け
～昭和56年度建設工事関係・物品納入～

昭和56年度の市の建設工事関係と物品納入の入札参加を希望される方は、下記により指名参加申込書を出してください。

期間　2月2日～3月16日
場所　市監理課（本庁3階）　※物品納入については用紙も用意してあります。

県税滞納処分による
電話加入権の公売

日時　1月30日午前10時～10時半
場所　県新潟財務事務所（川岸町3、県新潟地区合同庁舎内）
※公売代金は当日午前11時半までに現金で納付していただきます。詳しくは、収税課（☎31―8128）へ

おもな目次

◆実行委が知事表彰　―きれいなまちづくり運動―（二面）
◆まもなく申告書がお手もとへ　―市・県民税・所得税―（三面）
◆運動不足解消に屋内プールを（四面）